

平成 25 年 7 月 4 日

保 育 課

たかはた保育園機能移転に伴う保護者説明会（第 5 回）の要旨について

1 開催日時及び開催場所

- (1) 平成 25 年 6 月 27 日（木） 18 時～20 時 30 分 出席人数 19 人
たかはた保育園ホール
- (2) 平成 25 年 6 月 29 日（土） 10 時～11 時 30 分 出席人数 15 人
たかはた保育園らいおん組

2 市側出席者

子ども部長 大島康二 保育課長 高橋真二 保育課課長補佐 高原洋平

3 配布資料

- (1) たかはた保育園機能移転行程表
- (2) 機能移転に向けて、保護者の皆様との検討事項
- (3) たかはた保育園と新園との比較表

4 説明会における説明（要旨）等について

(1) 新園の工事の状況

配布資料 別紙 1 たかはた保育園機能移転工程表のとおり

○平成 25 年 6 月 27 日（木）工事業者と近隣住民との間で工事協定書を締結したことを報告。

(2) 保護者の皆様との検討事項

配布資料 別紙 2 機能移転に向けて、保護者の皆様との検討事項のとおり

○今後の保護者説明会、三者協議会の開催予定を記載。

○平成 25 年度在園児（平成 25 年度入園児含む）に対するカラーキャップ・ベッドマットカバー・毛布の配布、及び延長保育料の取り扱いについては、予算要求をしていくことになった。

○カラーキャップ・ベッドマットカバーの実物を展示。

(3) 新園及び転園への意向調査について

○他園への転園を検討している保護者の方もいると伺った。

新園への転園、及び他園への転園を希望している方の人数を把握するため、9 月上旬の保護者説明会の際に意向調査を実施する予定。

5 主な質問及び回答

質問 1 今回の件（民間へ移転）と同じようなケースはあったのか。

回答 1 民間への移転について、日野市では初めてである。他市では公立保育園の民営化を実施しているので、それを参考に進めている。

質問 2 今回の件について、市はいつまで関わるのか。

回答 2 二者協議会や三者協議会が続く限り、市が関わる。市の関わりが来年 4 月で終了す

ることはない。

質問3 菊美会の延長保育料と、公立保育園の延長保育料との差額を市が負担する期間はいつまでか。1年間のみなのか。

回答3 平成25年度在園児が卒園するまで、延長保育料は2,500円で据え置き、菊美会の延長保育料との差額は市が負担する。

質問4 新園は、高幡不動の駅から若干遠くなるため、18時のお迎えに間に合わない。18時を過ぎたら延長保育料は発生してしまうのか。

回答4 新園の立地のために。18時に間に合わなくなる保護者がいることは理解している。18時から少し遅れるような場合、延長保育料が発生しないようにしてほしいと、菊美会にお願いしている。どれくらいの時間までを延長保育料無しでいくかは、菊美会と協議中。

質問5 たかはた保育園は延長保育時に食事をしていない。新園に移ったら必ず夕食を園で食べなければならないのか。

回答5 延長保育時の食事については、食べる児童・食べない児童の部屋を分けることが可能かどうか、菊美会に確認している。菊美会の勤務体制によるので実現できるか分からないが、協議している。

質問6 現在延長保育をしているが、新園のほうが自宅に近いので延長保育をしないで済む。このような場合、新園でも延長保育をしなければいけないのか。

回答6 延長保育しなくても良い。

質問7 延長保育の申請方法等を教えてほしい。

回答7 確認する。

質問8 菊美会で使用しているベッドは背骨に悪い。違う形にできないか。

回答8 民間の保育園では、このベッドがスタンダードである。このベッドを使用する。

質問9 子どもは寝相が悪い。ベッドから転落しないか心配だ。

回答9 ハンモッグのように体にあわせて沈む構造になっているので、転落しにくい。このベッドは民間保育園での使用実績も多い。問題はないと思う。

質問10 ベッドマットは誰が洗うのか。

回答10 保育園で洗い、乾燥する。

質問11 ベッドマットカバーは1枚の支給なのか。

現在、金曜日にベッドマットカバーを取り替えている。洗い替え用も含めてカバーは2枚ほしい。2枚にすることを検討する余地はないのか。

回答11 菊美会に確認したが、1枚で使用している人が多いと聞いている。そのため市からの支給は1枚で考えている。2枚必要な場合は、1枚を保護者に用意していただきたい。

質問12 ベッドマットカバーの取り替えや洗濯は、保護者が行うのか。

回答12 菊美会に確認する。

質問13 毛布の乾燥等はどのように行うのか。

回答13 菊美会に確認する。

質問14 靴やブレザーなどは、新園に入園する人は購入するのか。

回答14 菊美会からは特に聞いていない。転園組は買わなくてもいいし、買ってもいい、という感じだと思う。

質問 15 ブレザーはいつ着るのか。新入園児がブレザー等を購入する場合、「他の子が着ているから僕も着たい」という状況になるのではないか。

回答 15 ブレザーは通園、行事の時に使用すると聞いている。転園組と新入園児によってブレザー等の着用状況が異なる点については、三者協議会で相談していきたい。

質問 16 道路は 6m に拡張すると聞いた。以前要望してあった「ガードレールの設置」はどうなったのか。

回答 16 確認する。

質問 17 駐車場の台数はどうなるのか。診療所側の駐車スペースも使えるのか。

回答 17 駐車場は十分な台数を確保するよう市からも願います。また、診療所側も使えるかどうかはわからない。今後交渉する。

質問 18 診療所に通った場合、薬は病院でもらえるのか。調剤薬局の場合、場所はどこか。

回答 18 そんなに遠くない場所だと思う。確認する。

質問 19 新園開設後の合同保育が「最短 3 ケ月で最長 1 年」とある。期間が短くなっているようだが、なぜ 3 ケ月になったのか。

回答 19 以前、他園の民営化を菊美会が行った際、「3 ケ月程度で落ち着いた」との報告があった。そのため 3 ケ月ペースで検討している。

質問 20 合同保育の期間はクラスごとで期間が異なるのか。

回答 20 基本的に合同保育の期間は、全クラス一緒に期間で考えている。子どもたちの状況によっては、クラスごとの期間変更など、個別にケアすることもありえる。

質問 21 新園開設後の合同保育に係る派遣期間を、年長だけ 1 年にしてほしい。

回答 21 菊美会で保育をしたいという意向もあるし、菊美会の担任との関係もある。子どもの状況をみて判断する。

質問 22 合同保育の期間について、最終的に誰が決定するのか。三者協議会で決議するのが望ましいと思うが、どうか。

回答 22 新園の先生、たかはた保育園の先生、保護者の方々の判断に基づき三者協議会で決めるのが良いと思う。

質問 23 合同保育の期間について、保護者の意思をどのように確認するのか。意思確認方法について考えてほしい。

回答 23 いまもホームページなどで資料を開示しているが、より保護者の意見を吸い出していける方法を考えていきたい。意思確認の方法は検討する。

質問 24 診療所の医師の名前は、いつ頃教えてもらえるのか。園医がどうなるかも転園等を判断する材料なので早く教えてほしい。

回答 24 医師については、現在どこかの組織に属していて、開業するかもしれない。その場合、発表することで現在の組織との関係がくずれることもある。発表するデメリットが大きいため、発表は保育園開園直前になると思う。

質問 25 園医決定における市の立場はどうなっているのか。

回答 25 園医については、開設する保育園が決定する、決定権は菊美会にある。市は、保護者から要望があることは伝えられるが、園医を決定する権限はない。

質問 26 菊美会では行事等の理由によって、子どもを預けられない日があるのか。

回答 26 念のため確認する。ただし、保育園は「保育に欠けている子どもを預かっている施設」なので、行事等の理由によって預けられない日はない。以前、他園において「行

事のために保育を断る」といったケースがあったが、その時は市から保育園に対し指導を行った。

質問 27 新園周辺、特に住宅地側の道幅が狭いので心配。

回答 27 地域の方も住宅地の交通量が増えることを懸念している。保育園のローカルルールとして「住宅地側の通路の入らない」というようなルール策定が必要になると思う。

質問 28 用水路側の出入口の安全面が心配。

回答 28 安全面は配慮する。

質問 29 向島用水親水路は、自転車を降りて通らなければならない。舗装してほしい。

回答 29 本来、散歩道としての道であるため、舗装は難しい。

質問 30 向島用水親水路の街灯の管轄は市なのか。協議は行われているのか。

回答 30 用水路の管轄は日野市。街灯の設置については関係各所と調整を行っている。

質問 31 たかはた保育園の園長が、菊美会の保育を見学したと聞いた。菊美会の保育に対する感想を教えてほしい。

回答 31 初回の見学なので、施設を含めた全クラスをひと通り見学した。クラス毎の細かい保育の様子までは見ることはできなかった。他園から視察が来ていると知っていたためか、子どもたちは落ち着いていた。保育の流れとして、朝は全クラス参加（0歳除く）の体操、歌、お話などをしていた。その後、お散歩や製作など、クラスごとでの活動に入っていた。給食は、カレーをよそうなどの一部の配膳は各クラスで行っていた。アレルギー食への対応もあった。職員は当園よりも多くいると感じた。また、延長保育時の担任的な役割として、遅番専任の保育士がいた。

質問 32 民間保育園は公立保育園と比べると若い保育士が多いため、不安。子どもへのしかり方も公立保育園と違う。

回答 32 職員の対応等のご意見を、保護者から年に数回頂くが、公立保育園・民間保育園両方に対してご意見を頂いている。若い保育士だから不安とは一概にいけない。個人の資質によるものだと思う。また、菊美会は他の民間保育園に比べれば経験年数は長い。

質問 33 新園での保育士の数が知りたい。

回答 33 （年齢によって比率は変化するが）子供5名に対して保育士1名など国や日野市が定めている基準にあわせて保育士が充てられる。保育士の数は私立園の方が多い。一担任というのは私立園ではない。

質問 34 たかはた地区での保育ニーズを考えてほしい。

たかはた保育園を今の場所で民営化できないのか。

在園児が卒園するまで期間を延長できないのか。

回答 34 たかはた保育園の土地は、昭和36年から高幡不動尊から借りている。

市は、最終的に平成26年3月31日をもって土地を返すことにした。現在、たかはた保育園の代替の保育園を建設している中で、在園児が卒園するまで延長をすることは出来ない。

質問 35 たまだいら保育園のように、公設のまま残すことはできないのか。

回答 35 現在のたかはた保育園を運営するのに約2億円かかる。また、今年4月のわかば保育園の建替えに伴う定員増。来年4月のつくしんぼ保育園の定員増により、運営費は増えている状況である。たかはた保育園と同規模の民間保育園を運営する場合、国・都からの補助金が見込まれるため、約1億円で運営できる。つまり、公立保育園1園分

の運営費で、民間保育園を2園運営できる計算になる。

日野市としては、在園している児童だけではなく、保育園へ入れていない児童も考慮する必要がある。安心して保育できる環境を確保するためにも、公立を残したまま民間保育園を建設することはできない。

6 今回の説明会を踏まえ、今後検討（調整）・確認する予定のもの

- (1) 医療的な継続性の観点から、園医の継続、看護師の派遣
- (2) 向島用水路へ街灯の設置
- (3) 環境の変化等に伴う精神面のケア及び児童への説明
- (4) 他の保育園へ転園を申込しても受入れ枠が限られているので、必ず転園できるわけではないことを周知
- (5) 新園に移ったあとに転園する場合の調整指数10点の加点
- (6) 延長保育時間における食事の取扱い（食べる児童・食べない児童）
- (7) 延長保育の申請方法等
- (8) ベッドマッドカバーの支給枚数及び取替え方法
- (9) 毛布の洗濯・乾燥方法等
- (10) 道路にガードレールの設置
- (11) 診療所における調剤薬局の場所